



発行者 斎藤勝則
 編集者 遠藤 洋
 関谷昌樹
 水上 薫

令和4年に期待する

会長 齋藤勝則

新しい年を迎え皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。

昨年全世界が新型コロナウイルス感染症対策のためワクチン接種などに取り組み感染拡大が治まる気配がありました。しかし、規制緩和の動きや昨年11月末頃に確認された新しい変異株「オミクロン株」が全世界に新たな脅威を与え、株価にも影響を与えています。今後の動きに注意を配り信頼できる情報を得て対応して行きましょう。



パークゴルフ大会にて

日本では、コロナ禍での東京オリンピック開催、衆議院総選挙など私たちの今後に影響を与える出来事もありました。コロナ感染対策では、ワクチン接種が進み昨年11月頃には感染者が激減し規制緩和も進みました。感染者の激減は皆さんの感染対策の継続も一因と思えます。規制緩和や年末年始の人流、オミクロン株の動向など感染拡大に対する懸念はありますが、出来る感染対策を継続して家族や大切な方と年末年始を迎えください。

動のスタートとして新年会を開催できないか検討を進めます。また、今後もコロナ感染対策を継続しながら集いの会、パークゴルフなど出来る活動皆さんと考え、話し合い、相談して進めて行きますのでご意見・ご要望をお聞かせください。皆さんの拠り所としての活動にも力を入れていきます。

新年を迎えて

副会長 遠藤洋

新年明けまして、おめでとございます。OB会の皆様も、良い新年を迎えられた事と思います。昨年を振り返りますと、一昨年同様、「コロナ」に翻弄された一年であったような気がします。「緊急事態宣言」「不要不急の外出の禁止」や「県をまたぐ移動の自粛」等により、私達



タバコ屋さんのおじさん

の生活が制約を受け続けました。私の住む南相馬市でも、「相馬野馬追」を始め、各種のイベントが2年間連続中止を余儀なくされました。それでも、このような苦しい中で、一年間延期となっていた「東京オリンピック」「パリンピック」を無事に開催することが出来ました。更には、昨年末には「コロナ」も落ち着いてきて、野球では「大谷翔平」のMVP受賞や将棋では「藤井聡太」の史上最年少の四冠達成等の若い人達の活躍が有り、さらなる今年の活躍が期待される明るい話題もありました。

「私事になりますが、これまで2年間に渡り計画と延期が繰り返されていた「古希のお祝い」も、去年の年末には孫や子供たちの顔を見ながら開催してもらい、楽しい出来事でした。福島県もワクチン接種が進み、感染者「〇」の日も、日増しに多くなつて来ています。今年、変異を続ける変異株を、完全に抑え込みができて、一日も早くコロナ以前の生活が送れる年となる事を願っています。

訃報

・門馬直成様(72歳)

9月30日永眠

謹んでご冥福をお祈りいたします

未熟者!

独断偏言

ツケを後世に回すな!

今度の衆院選で、どの政党も所得を増やすとか現金を給付するとか良い事づくめの訴えを競い合っている。しかし良く考えてほしい。

ざっとだが、日本の国家予算は現在100兆円/年で、この内40%以上が借金である。そして今や日本の借金総額は1100兆円以上だ。これは年間予算の11年分に当たる。これを一家庭に置き換えると、生活費が年間200万円必要だが、収入が120万円しかない。なので毎年80万円を借金で補填してきて、現在借金総額が2200万円になってしまつた。もうとても一家庭で返せる額ではない。これが今の日本の現状だ。どうするんですか皆さん?